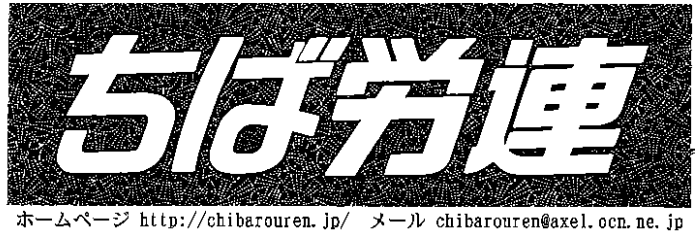


千葉労連
第 28 回定期大会

日時：9 月 4 日 (日)
場所：千葉県教育会館



第 297 号 URL 版 2016 年 8 月 31 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1 面】

国民無視の暴走政治許さない 原発も核兵器もゼロへ

この間安倍政権は、憲法の平和主義を根底から覆す暴走を続けています。安保関連法制(戦争法)を強行するなど、日本を再び「海外で戦争をする国」に変質させようとしています。その他にも原発再稼働、TPPへの参加、労働法制の改悪など、国民の要求を無視した政策を続けています。安倍政権の暴走を許さず、憲法の平和主義を守り、生かすために、多くの人が思想・信条の違いを超えて、力を合わせ猛暑に負けずに運動を進めています。

脱原発求め 200 回の行動

脱原発を呼びかける、首相官邸前の抗議行動に呼応した県内 2 カ所の金曜日宣伝行動が、7 月 22 日に通算 200 回を超えました。

千葉駅前行動

「つながろう福島!チバでも実行委員会」主催で行われている千葉駅前宣伝行動は、2012 年 9 月 1 日に第 1 回目開始され、毎週続けてきました。

200 回目の行動日には、約 100 人が参加して「みんなで声を上げよう!いまずぐ原発ゼロへ」の横断幕を掲げ、「つながろう福島」「子どもを守れ」などのプラカードを手に、通行人にアピールしました。



千葉駅前で原発ゼロを訴える参加者

福島県浪江町で、原発事故で被ばくした牛を飼育し続ける「希望の牧場」の吉沢正巳さんは、「国の殺処分方針に反対して 234 頭の牛とともに、今も居住禁止区域で飼ってはいけない牛を飼い頑張っている。福島原発事故の反省がない安倍政権は、相変わらず世界へ原発の売り込みに躍起になっている。ふざけるな」と怒りを込めました。

福島県双葉町から千葉市に避難生活を余儀なくされている千代田信一さんは、「ならぬことは原発ならぬ」と書いたプラカードを首に掲げ、自作の歌「福島慕情」を披露し「双葉町に帰りたい」と思いを込めました。

柏駅前行動

千葉県反原発東葛連合が主催する柏駅前の宣伝行動は、2012年8月から始まりました。この間の宣伝行動では、原発に関する情報を載せたビラの配布や、署名活動に取り組んできました。

200回目の行動日には、トランペッターの松平晃さんが駆けつけ、「上を向いて歩こう」や「明日があるさ」を演奏し、ギターやオカリナ、ハーモニカも加えて宣伝し署名への協力を訴えました。

参加者は「再稼働に反対」「放射能被害を広げるな」「原発ゼロを主張する鳥越さんを東京都知事に」と訴え、「放射能被害から子どもたちを守ろう」と書いたビラを配布しました。

最後に全員で「ふるさと」を合唱し、原発をなくすまで活動が続けていく決意を固めました。

2カ所の宣伝はこれからも継続していく予定です。



楽器を使った宣伝行動でアピールする柏駅前行動

核なき世界へ議論始まる

原水禁世界大会 2016



千葉土建
益山久美子さん

「核兵器のない平和で公正な世界のために」をテーマに原水爆禁止2016年世界大会・広島開会総会が8月4日に広島県立総合体育館でおこなわれ、海外代表を含む総勢4500人が集い、千葉県からは10組織95人が参加しました。

開会宣言のなかで、全労連の小田川義和議長は「国連で核兵器禁止条約への議論が始まった。これは被爆者のたたかいと世界大会がつくりだした到達点だ」とのべ、『被爆者国際署名』を起点に世論形成していくことを訴えました。

3日間を通じて世界各国の参加者らが経験交流と議論を交わし、核兵器廃絶に向けて決意を全体で固めました。

世界大会に初参加 千葉土建 益山さん

大勢の核兵器廃絶を願う人びとが一緒に集い、学習し、語り合う、素晴らしい大会でした。

開会式では、海外参加者の多さに驚きました。各国での様々なとりくみや日本各地から被爆地・広島を悼み平和を願う人びとの心を繋いで歩いてきた方の話を聞くことができました。やはり、自分で実際に体験しないと感ずることはできません。より多くの人がこの大会に参加し、核のない平和な時代が訪れることを願います。

分科会では映像の広場に参加し、3本の平和行進の歴史記録映像を観ました。核武装阻止と民主主義の擁護を掲げ、広島から東京をめざして歩く仲間の数が大行列となる様子や、一軒一軒かけ走り回るカンパ隊の姿が描かれていました。平和を願い歩く人、沿道で応援する人、カンパのお金を持ち行進を待つ人など、見ていて本当に共感し涙が出てきました。

私ももちろん歩きます。この国民大行進がこれからも途絶えることなく、また海外でもおこなわれることを願って。

波 涛

リオ・オリンピックが始まった。テレビやインターネットでスポーツを観戦する時間が増えている▼スポーツ観戦のポイントを考えてみた。1つめは選手のスピードだ。反応の速さが勝敗を左右する場合が多い。2つめは美しさだ。印象に残るプレイは美しくカッコいい。3つめは、かけひきだ。直接対戦しない種目でもかけひきによって勝敗が左右される場合がある。勝敗は結果だが、応援する選手やチームが勝てばうれしい▼4年後は東京大会だ。どんな関わり方をするにせよ、楽しくスポーツ観戦ができる大会であってほしい。平和憲法と立憲主義は、楽しくスポーツ観戦をするためにもなくてはならないものである。



【2面】

全国平均 24 円上げふまえ

全国一律千円、目指せ千五百円

最賃審議員前候補者座談会

7月28日、地域別最低賃金額改定の中央目安答申が出され、全国加重平均24円の過去最高の増額でした。千葉県最低賃金審議会は、8月5日に千葉県の最低賃金を25円引き上げ842円にする目安通りの答申を出しています。それを受けて、昨年、千葉労連推薦で最賃審議委員に立候補した医労連の永島達哉さん、全労連・全国一般の三浦祐介さん、生協労連の鈴木玲子さん、事務局長の本原康雄さんで座談会を開催しました。



左からコープネットグループ労組鈴木さん、全労連・全国一般三浦さん、医労連永島さん、(いずれも前最賃審議員候補)、本原事務局長

本原 最低賃金を全国一律ただちに1000円、めざせ1500円以上を掲げて運動しています。まず悩みや苦勞を出し合いましょうか。

永島 低調な春闘を打開するとともに最賃運動に力を入れるために、自分たちの賃金が本当にこれでいいのかと、賃金に対する議論が足りていない感じがします。賃金上がるのは当たり前、勝ち取っていいんだと言えるのが組合の役割じゃないかと思っています。

三浦 労働者から、こんなに最賃があがっ

たら会社がつぶれちゃうんじゃないかという声も出ますね。

ゴミ収集の職場に派遣で入った人は、体はボロボロでゴミも積めない。でも仕事がほしくてたまらなくて、体を酷使しながらゴミを積むんです。仕事があるだけで良いと言う人も少なくないです。

鈴木 単組内では、最賃運動は自分の時給にも関わってくるという学習を進めています。一方で収入制限がある方からは、今回の1500円の署名に、今の働き方だと扶養の範囲を超えてしまうから署名に

協力できませんという声もありました。

本原 最賃署名が今年は少なかった。最賃の引き上げは、結果として、全体の底上げになり、正規の賃金にも返ってきますが、組織内でも、そこまで議論も運動も広がっていないのが現状です。そこを打開するために、一步踏み出さないといけないですね。

鈴木 たくさんの課題がある中で、最賃についてはどの組織も下の方の位置づけになっているのではと思います。もっと重点課題にしなければ。

永島 そもそも賃金課題そのものが下の方。ベア 0 だと、それがスタンダードになってしまいます。全体的に賃金が低くなっているから、普通に正規で勤められればいいし、経営者にこんな経営状態でだせないと言われれば確かになあとなってしまうんです。

三浦 正規だと最賃に関心がなかったりしますよね。でも、自分たちの雇用が今後も安定している保障はないわけで。生活保護の予算も削られていくと、最賃もそこまで上げなくてもいいんじゃないかという世論になる危険性がある。そこを重要視して取り組むべきだと思います。

永島 労働組合なんだから、賃上げを取るのは当たり前。そういう意味では労働組合が率先して、最賃を引き上げ、全体の賃金をあげるんだっていう意思統一をしないといけないと。

本原 組織内でも議論して学習していかないといけないし、街頭で共感が広がるような呼びかけ方、訴え方を工夫しなければいけないと思います。

三浦 働く側に搾取されている、労働力を売った金額っていう感覚がなくて、社長にもらっているという感覚。そこをどう突破するかですね。

永島 アメリカの最賃引き上げの運動は、地域と結びついて展開してるって聞きます。この地域も隣の地域も同じ最賃額にしようという運動をしかけていくのは有りかもしれないですね。

本原 静岡の湖西市長が最賃審議会に意見陳述をしたいと意見書を出したそうです。静岡は隣が愛知と神奈川で相当な格差があり、これでは人口が流れてしまうと。今年の日安答申も不十分ですが、この引き上げ額は近年にない幅で、全国的な運動の成果です。地域から世論をどう作るか。静岡湖西市長が動いたように、地方の中小企業主も、自治体首長も議会もという風に盛り上がれば、中央の日安答申を変え、全国一律に道を開く可能性があります。

永島 企業の中で賃金問題を真剣にたたかうと、企業の中だけではどうにもならない面がでてきます。賃金とは何かという学習も必要ですね。

本原 労働力が足らなくなるから外国人も女性も年寄も働きにでないと支えられない。それで一億総活躍と政府は言っている。労働組合は「正規が当たり前、最賃 1500 円当たり前、格差貧困なくそう」と、たたかう方向をしっかりと示しながら、具体的に足を踏み出す必要がありますね。

永島 最賃宣伝などもアプローチの仕方も含めて考えていった方がいいですよ。デモも車を出さずにねり歩きとか、無言スタンディングとか。

本原 それぞれの職場で、現場の人の感覚、若い人の感覚で、我々の訴えたいことをしっかりと受け止めてもらえるのか、感覚を聞いてみる必要があると思います。

鈴木 宣伝などを通じて、若い人たちに、あれ？この時給っておかしいんだ、もっともらってもいいんだって思ってもらいたいです。

永島 手段もそうですが、宣伝する方も若い人がいないと。場所も学生がたくさんいるところで宣伝してもいいと思います。

三浦 全国一般では毎月組織化宣伝をしています。最賃に大きな影響を受ける仲間がたくさんいる駅頭です。

本原 ぜひ来期は一緒に新しい最賃運動を取り組んでいきましょう。



中央行動でアピールウォークする千葉の参加者